

#09a_わたカノ～寧音～

★…寧音

★「うう～すっぴ…んんつ、うわーん…」

★「ひっく…えへへ、ごめんね。その…あなたに選ばれて、嬉しい気持ちがワーッときちゃって」

★「なんか、勝手に涙が出てきちゃった…あはは」

★「本当に、ありがとう。寧音を選んでくれて…」

★「これで寧音があなたの正真正銘の本物彼女になれたね」

★「いや…元から、本物の彼女は、寧音だったんだけどね？ 本当だよ？」

★「だから…さ。寧音ね…あなたにお願いがあるんだ」

★「改めて、恋人の証が欲しいっていうか…

あなたと結ばれた思い出が欲しいっていうか…」

★「だから、ね？」

★「ちゅっ！」

★「…あはは。これ、ずっとしたかったんだ」

★「そう…キス」

★「実はね、こういうことは本物の恋人がどっちか決まってからしようねって
望海さんと約束してたんだ」

★「やっちやったら、後戻りできなくなるだろうからって」

★「だからね。こうしてあなたと結ばれる日を夢見て。

寧音、ずっとず～～～っと我慢してたんだよ！」

★「だから…もっと、もっと、キス…させてね？」

★「ちゅっ…ちゅっ…ちゅうううつ…！」

- ★ 「はあ…幸せ過ぎて、死んじやいそうだよお～」
- ★ 「あなたはどう？ 寧音と同じ気持ちだったら嬉しいな♡
あ、でもでも、本当に死んじゃったら…寧音、許さないからっ！
もちろん、寧音も死なないしつ！」
- ★ 「あなたはこれから寧音と一緒に、ずっとず～っと幸せになるの。
ずっとず～～～っと！」
- ★ 「約束…するもん。だから、ちゅーしょ？」
- ★ 「んむっ…ちゅつ…ちゅつ…ふあつ♡
ちゅつ…ちゅつ…ちゅ…んふつ…んつ！
ちゅつ…ちゅううつ…ちゅう、ちゅう、んちゅつ…ちゅう♡」
- ★ 「はあ…はあ…これ、まずい。すっごくまずいよ…止められる気がしない…」
- ★ 「ちゅつ♡ ちゅつ♡ ちゅつ♡
好き…これすき…ちゅつ…んちゅつ…ちゅうううつ！
んちゅつ…はふうつ…んちゅ…ふう…！」
- ★ 「ちゅつ♡ ちゅつ♡ あふうつ…♡
唇と唇が触れ合うだけで…こんなに気持ちよくなれるなんて♡
んつ、ちゅつ…ちゅつ…ふう…ちゅうううつ！」
- ★ 「好き…好き…好き…」
- ★ 「ちゅつ…ちゅつ…んふつ…ちゅつ、ちゅうううつ…はふう…
んちゅ、ちゅつ…ちゅふつ…んつ…」
- ★ 「はあ♡ はあ♡ はあ♡ ふう…♡ ねえ…」
- ★ 「もっと、もっと、大人のキス…しょ？
舌と舌を絡めあって、お互いのよだれを交換し合うやつ♡」
- ★ 「いくよ？ はあむつ…♡」
- ★ 「んちゅつ…むちゅつ♡ んちゅ♡ ああむつ♡ んんつ！
れろ…れろ…んじゅちゅ…れろ…んんつ♡
んちゅ…れろ、んれろ…れりゅ…れろろ♡」

- ★ 「はあ…はあ…幸せ♥ んちゅつ♥」
- ★ 「んあつ…あむつ…れろ…れろ…んんつ♥
んちゅちゅ…んれろ…れりゅ…れじゅ…んじゅぶちゅ♥
んふつ…あうつ…れろ、れろ、れりゅりゅ♥」
- ★ 「あふつ…んふつ…れろれろ…んじゅちゅ…んちゅつ…んつふう♥
れろれろ…えろえろ…んふつ♥
はうつ…んふつ…ちゅつ…れろれろれりゅりゅ♥」
- ★ 「これ…普通のキスよりももっとすごいね♥
幸せな気持ちがドバーって来ちゃってなんだか頭がクラクラしちゃう♥」
- ★ 「こんなの覚えちゃったら…もう一生キスの虜だよお♥」
- ★ 「あむつ…んじゅちゅ…ちゅりゅ…じゅりゅりゅ…んれろつ♥
れろれろれろ♥ あふつ…んちゅ！ ちゅうううつ♥
んれろ、れろ…れろ…♥」
- ★ 「んりゅりゅ…んつふう♥ あむつ、れりゅれろ♥ んちゅ♥
ちゅぶぶうつ♥ はふつ、んちゅ、れりゅれろろろろ♥ あつ♥
あふつ、んちゅ、ちゅ、ちゅ、ちゅうううつ♥」
- ★ 「はあ…はあ…はあ…あはは、見てみてえ」
- ★ 「あなたの口と寧音の口の間で、よだれが糸みたいに引いちやってる…
なんだかすごいエッチだね♥」
- ★ 「もうちょっと…もうちょっとだけ大人のキスしよ♥ ね?
いいでしよう♥ はあ、むちゅうううつ！」
- ★ 「んふつ…んちゅ、じゅりゅじゅりゅ…んあつ♥
はふつ、んふつ、んんつ♥ んちゅりゅりゅ！
あふつ…んじゅ、れろれろ…れりゅつ、ちゅつ！」
- ★ 「んふつ、くうつ…ちゅつ！ ちゅりゅちゅりゅちゅぶんつ！
んふつ、ちゅりゅ…れろれろ…れりゅりゅ…んはあ♥
はうつ、んふう♥ れろ、んれろ…んちゅ、りゅりゅ…ぶはあつ！」

- ★ 「はあ…はあ…幸せな気持ちで、脳がクラクラするよお♡」
- ★ 「ねえ…あのさ。そろそろ…次のこと、やってみない？」
- ★ 「え～？ 女の子の口から、それ言わせるの？」
- ★ 「なんて…うふふちゃんと寧音の口から伝えるよ♡」
- ★ 「あのね…寧音…あなたとセックスがしたいんだ」
- ★ 「せっかく本物の彼女になれたんだし…その記念…っていうか、
なんていうか…えへへ♡」
- ★ 「それに寧音ね、さっきのキスで火が点いたらって言うか…
もうね…ここがすっごく切ないの」
- ★ 「そう、おまんこ…」
- ★ 「キスだけで、もうグチョグチョになって、
あなたと繋がりたくてしようがなくなっちゃった」
- ★ 「んつ…ふう…外から触っただけでも…
こんな風に、なっちゃっててえ。大変なの」
- ★ 「だから…しょ？ ね？ ショお？」
- ★ 「ふふ…おちんちん、こんなに大きくしてくれていたんだね。嬉しい♡」
- ★ 「寧音もいつでも準備OKだから、このまま…挿れちゃお？」
- ★ 「ふう…ふう…」
- ★ 「ああ…♡ ふう、んんっ！ おちんちんと、おまんこ…こすれてえ、
たくさんエッチな音…出してるう♡」
- ★ 「はあ、はあ…んんつふう♡ もう挿れたい？ 挿れたいよね？
そうだよね？ んんっ！ 寧音も…挿れて、ほしい…からあ♡ ふう」
- ★ 「ほら…来て♡ 来て♡
あなたのおちんちんを、寧音の中にずぶぶ～って、挿れて？」
- ★ 「ほら、もう入り口に当たってるよ？ そのまま、寧音の膣内にっ！」

- ★ 「くうっ…はああ～♡ はあ…はあ…♡ これ、すっごおいよお♡
おちんちんが寧音の中を遠慮なく拡げてるうつ！」
- ★ 「ううん…はあはあ…ね、寧音は全然平気だよ？
むしろ、初めてあなたと繋がれて、嬉しいっていうか…」
- ★ 「えへへ…初めてだったから。
今まで、あなたとこんなこと、したことなかったし」
- ★ 「ふう♡ ふう♡ だから今日は、寧音とあなたが初めて繋がれた日…
なんだよ♡ ふふつ♡」
- ★ 「んふつ…ちゅううつ…んちゅ、ちゅうつ♡
れろ、れろ…んちゅうつ…んれろ…んふつ…ふう♡
はあ…んふつ、ちゅつ♡ ちゅつ♡ ちゅつ♡」
- ★ 「喜びのキス♡ なんちゃって♡ それじゃ、そろそろ動いていこうか♡」
- ★ 「んあつ！ あうつ！ んつ！ んふうつ！
すごい…これ、あなたのおちんちんが、
寧音のおまんこの中…どちゅどちゅかき回してえつ…！」
- ★ 「ああつ、うんつ…んんつ！ んはつ…あううつ…！ んうんつ！
はあつ、はあつ！ だ、だめ…こんなにされたら…
寧音、あなたのおちんちんの虜になっちゃうよおつ！」
- ★ 「あうつ…んんつ、んふうつ…あああ…
あえつ、んあつ…んんつ…あうう♡ あああ～えあつ、ああああ～♡」
- ★ 「ああつ…あなたは、気持ちいい？
寧音の初めておまんこ…キツくて気持ちいい？」
- ★ 「ぎゅうぎゅうって、あなたのおちんちん離さない…寧音のおまんこ…
んつ！ くうううつ！ あうつ、んんふううううつ！」
- ★ 「ねえ…ちゅう…ちゅうしょお…今やったら、
さっきよりももっとも～っと気持ちよくなる気がするのおつ！」

- ★ 「はむつ、んうんっ…はあ、はあ…んうんんっ♡
あうつ、あううつ、はあ…れりゅ…んちゅつ、ぱちゅうつ♡
はあ♡ あう…んんつ、えあ…はうううう～♡」
- ★ 「あうう～幸せ♡ 幸せだよお♡ おちんちん挿れてもらひながらのキス♡
こんなの覚えたら、寧音…もうだめかもお～んんんつ！」
- ★ 「はむつ♡ れりゅれりゅ♡ あむつ、んちゅつ、ちゅうう♡
あふつ、あんつ、ああ…えああ♡ あうつ、うんつ♡
あむつ…んちゅ、れろれろ…んふつ、んんつ、れろれろ♡」
- ★ 「ああつ、はあ…んんつ、はあ…はあ…あううん♡
あのね、さっきからあなたのおちんちんが、
寧音のおまんこの奥…どちゅ♡ どちゅ♡ って突いてるの♡」
- ★ 「寧音、あなたに出してほしいなあ♡ ドロドロの濃厚精子…♡
おまんこの1番奥に、たくさん、たあくさん♡」
- ★ 「はあ♡ はあ♡ んんつ、はあ♡ だって、だってえ…♡
こんなに幸せなのに、最後だけ外なんて嫌だもん♡
んつ、ふつ…んんんつ！」
- ★ 「だから、ね♡ 出すなら腔内に、あなたの精子を出して♡」
- ★ 「寧音のおまんこはあ…あなた専用なんだってマーキング射精、してえ♡
あうつ、はあつ、あんつ、んあああつ！」
- ★ 「好き♡ 好き♡ これ好き♡ 好きな気持ちが止まらないっ！
んんつ♡」
- ★ 「んつ！ ふうううううつ！ はあつ、ああつ！ んつ！ ああつ！
あん♡ あん♡ んああん♡ あうつ…んんつ！ んつ！ んんんつ！」
- ★ 「あつ♡ あうつ♡ あふつ♡ あああんつ♡ そ、そろそろ出そうなの？」
- ★ 「いいよ♡ 出して♡ 出して出して出して♡
だいしゅきなあなたの特濃精子で、
寧音のおまんこの中を一杯にしてえ♡」

- ★ 「ほら♡ ほら♡ ほらあ♡
もう寧音のおまんこは、受け入れ準備万端だよ？
出しちゃお？ 今すぐ出しちゃお♡」
- ★ 「じゃないと寧音…もう、気持ちよすぎて…先にイッちゃうもん♡」
- ★ 「あつ、あつ、あつ♡ あうつ♡ ああつああつああつあんつ♡
もう…らめっ♡ イこう？ 一緒に、イこう？」
- ★ 「んんつ！ 来て♡ 来て♡ 来て来て♡ いいよ♡ んつ♡
イク♡ イク♡ イクイクイクイク♡」
- ★ 「あつ♡ あつ♡ おちんちん、大きくなって♡
びゅ、びゅ、びゅう～～～！」
- ★ 「んつ、んん～～～つ♡ あなたの精子が…すごい、勢いでえ♡
びゅ一つ、びゅ一つ！ っておまんこの1番奥にい～つ！」
- ★ 「びゅるびゅる～って、止まんないっ…
お腹の中、あなたの精子でいっぱいになってるう♡」
- ★ 「ああつ…んつ、んんつ…♡ すごく熱い♡ ああ、ふう…ふう…幸せえ♡」
- ★ 「ありがとう♡ おまんこの中いっぱい、寧音、幸せいっぱいだよ♡」
- ★ 「次する時も、また膣内に…たくさんびゅーって射精してね♡」
- ★ 「えへへ…」
- ★ 「こうして繋がれて、やっと実感が湧いてきたよ」
- ★ 「寧音が、あなたの本物の彼女さんだって♡」
- ★ 「これからも、よろしくね♡ …ちゅっ♡」